

「パート労働者への社会保険適用拡大に対する反対意見」の 提出について

平成23年12月22日

「流通・サービス産業年金制度等改革検討協議会」

日本チェーンストア協会

日本百貨店協会

日本スーパーマーケット協会

政府・与党ならびに厚生労働省において、現在、パート労働者への社会保険の適用拡大に向けた議論の取りまとめが行われています。

パート労働者への社会保険の適用拡大問題については、これまで、パート労働者を多く雇用する業界の意見やパート労働者の考え方を十分に検討するように主張してきましたが、再び「適用拡大を前提とした議論」が繰り返されている現状は到底看過できるものではありません。

このような状況を踏まえて、流通・サービス産業を代表する16団体で組織する「流通・サービス産業年金制度等改革検討協議会」は、12月16日に第7回協議会を開催して別紙の反対意見を決議するとともに、昨日（12月21日）、関係機関に提出しましたので、お知らせいたします。

※なお、日本チェーンストア協会では、10月初旬に同協会の会員企業で働くパート労働者が「社会保険の適用拡大について、どのように考えているのか」に関するアンケート調査を実施しましたので、ご参考までにお知らせいたします。

【お問合せ等は】

「流通・サービス産業年金制度等改革検討協議会」幹事団体

日本チェーンストア協会（常務理事・小笠原）	TEL03-5251-4600	FAX03-5251-4601
日本百貨店協会（常務理事・小豆澤）	TEL03-3272-1666	FAX03-3281-0381
日本スーパーマーケット協会（事務局長・江口）	TEL03-5203-1770	FAX03-5203-1771